

2021
謹賀新年

新年を迎え、入居企業の皆様方には健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、旧年中はSICの施設管理運営に深いご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、人命にも経済にも大きく影響を及ぼしました。文部科学省は2月28日に感染拡大防止のため、都道府県教育委員会や知事らに、小中学校や高校などを3月2日から春休みまで一斉休校とするよう求める通知を発出。その後、休校が6月頃まで続いた地域もあり、夏休みを短縮して授業時間の確保に迫られた学校もあったようです。同時に今までの生活から一変したことで、精神的ストレスを抱える子供たちも増加。仕事をしながら子どもたちの面倒と心のケアをどのようにすればよいのか戸惑う親御様も多かったのではないのでしょうか。

4月7日には7都道府県に緊急事態宣言が発出され、4・5月の国内業況感(DI)は、2008年のリーマンショック、2011年の東日本大震災を上回る過去最低水準にまで悪化しました。そのような中、入居企業の皆様方におかれましては新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底、取引先対応への工夫、資金繰り対策や助成金活用、テレワーク導入などに取り組まれたことと思います。まさに自社にできる様々な取り組みを実践し事業継続に邁進された一年だったかと思います。

現在のところ、コロナウイルスが終息する目途は立っておりません。新たな年を迎え、まさに今年はwithコロナを念頭に経営に取り

組んでいく正念場の年になるかと思います。サプライチェーンの維持(納入先・仕入先の状況)、事業継続計画(BCP)の策定や就業規則の改定、運転資金確保への計画的な取り組みが重要になってきます。そして、withコロナ、afterコロナを見据えたデジタル化、効率化等への取り組みや新市場開拓、新分野進出、既存事業の深堀等、売上の維持増加策への取り組みを今まで以上に加速していくことが求められます。こうした課題にSICスタッフも一緒に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご相談事がございましたらSICスタッフ(担当IM)までお声かけください。

今年も厳しい年となりそうですが、どんな局面でも“ピンチをチャンス”に変える意気込みで臨み、今年一年が更なる飛躍の年になりますよう入居企業の皆様と共に挑んでまいりたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和三年一月

株式会社さがみはら産業創造センター

代表取締役 橋元雅敏



入居企業トピックス

12月の新聞掲載記事紹介（12月24日時点）

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。
ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。

12月11日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
—中小企業と知的財産権について—

SIC空室情報 (令和3年1月4日 現在) ※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費込・消費税抜き)
SIC-1 Startup Lab.		
○セミラボB (31.5㎡)	1	98,400円
○スモールオフィスA(23.6㎡×2)	1※1	157,400円
スモールオフィスA (23.6㎡)	1※2	78,700円
スモールオフィスB (17.3㎡)	1※2	64,200円
SIC-2 Creation Lab.		
セミラボ (50.2㎡)	1	172,700円

※1 二間続き ※2 4月～入居可能

新年の抱負

入社後2回目の迎春と共に厄年かつ年女です。昨年、75歳の知り合いが5年続いているマンドリンを聞き、新しいことを始めるには年齢は関係ないと感じました。今年は苦手なオンラインを使い、まずは厄払いに挑戦しようと思います。(佐藤)



世の中の大きな変化は自分を見つめ直すきっかけにもなります。良い一年になることを願うのではなく、良い一年にすることを誓えるよう、精進します！(片山)



SICに入社後、5度目の新年を迎えました。飼猫(3匹)が可愛すぎて毎日キュンキュンする一方、コロナ禍で地元(福島)に帰省できず実家の犬が恋しい毎日です。今年も「もふもふ」に癒されながら、仕事に邁進いたします！(樽川)



弛んだ体に鞭を打って「自転車」乗りを時々楽しんでます。登り坂は悲しくなるほど辛いですが、風に触れ、光や音を感じ、匂いを嗅ぎながらの疾走は、心地良いものです。ギヤを上げて、さらに頼りにされるSICを目指して頑張ります。御用命下さい。(安藤)



大谷家は相変わらずブレスブームが続いていますが、この状況下、自宅でのオンライン観戦が主となっています。昨年は健康に気を付けた一年を目標に掲げていましたが、正月からインフルエンザに罹ってしまいました。今年こそ健康に気を付け、「心を燃やして」業務に邁進します！(大谷)



SICに入社し、初めての新年を迎えました。今年は意識して、背筋をピンと伸ばそうと思います。精神的にもしっかり前を向いて、周りを見渡し、先を見通せるようにしたいです。本年もよろしくお願いいたします。(中村愛)



HAPPY NEW YEAR

先日、就活を終えた息子から「親父はコミュ力弱い」と言われ、息子の成長を喜ぶとともに「男はいぶし銀よ」とつぶやく自分(笑)。SICで20年、今年も皆様へ良好な操業環境を提供できるよう頑張ります。(稲垣)



SICで、まさかの3度目のお正月を迎えることとなりました。今まで様々な学びの機会を頂いたことに感謝しつつ、一日一日を大切にしながら充実した毎日を過ごしていきたいです。今年もよろしくお願いいたします。(磯谷)



今年のテーマは「食」。昨年から続くCOVID-19の影響もあり、外食せずに暫くやっていなかった自炊を再びするようになったので、今年は一人暮らしの私でも家で食事を楽しめるような料理に挑戦していきたいと思います。(五島)



マスクをしていても笑顔を忘れず務めて参りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。そして、自粛の影響が年齢のせいか、自宅がガラクダで溢れている為、目指すはシンプルライフ！今年は断捨離したいと思います。(岳田)



今年は、県境を越えた「自然まみれ」と、昨年新たに手に入れた「映画まみれ」に磨きをかけていきたいと思います。そして、新たな「まみれ」を手に入れるため、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。(上野)



今年は卒園卒業、入学×2！事務室では相変わらず笑顔で皆さんをお迎えすることを心がけます。今度こそ！今年こそ！幅も厚みも薄くなるようドスコイ体型脱却！そしてお仕事に家庭にバンドにお稽古にバランスよく頑張ります！(荒巻)



旧年中に趣味と実益を兼ねたことを新たに3つ始めました。本年はさらにそれらを極めて、SNSなどでも発表できる機会を増やせたらと思っています。今年もありのままの自然体で日々豊かに過ごしてまいります！(須藤)



2019年は台風被害、2020年はコロナ禍、2021年はどんな年になるのでしょうか。何があっても負うことなく、心はゆったり、のんびり、おおらかにいきたいです。でも、体は大きくならないよう気をつけます。頑張ります！！(中野)



昨年はコロナという目に見えない恐怖と向き合う1年となりました。今年は少しでも良い方向に進んでほしいと願うばかりです。自身の目標は、3キロ減量。処方薬の数を減らすこと。将来を見据え自分の進む道を見つけていくこと。何はともあれまずは運動ですね。(相場)



2020年は、9年ぶりにSIC戻るなど自分の身の回りにも大きな変化がありました。1年がとても早く過ぎ去るので、平穏な日々の大事さを実感した1年でもありました。来年は少しでも希望の光が見えることを祈るばかりです。(中村浩)



去年は、文章を書くことで新しい出会いを求めたり、数年伸ばしていた髪を切り生まれて初めて染めてみると、自分にとっては大きな挑戦を行いました。社会が変わっていく中、今年も何かやり遂げたいと言える年にしたいと思います。(金澤)



編集長後記

2021年、新しい年を迎えました。皆様のご支援、ご協力、そしてご活躍により、かわらばんは、200号の発行となりました。心から感謝申し上げます。2020年、コロナ禍は、私たちの自由を奪い日々不安な生活を引き起こしました。それぞれの人にとってつらい日々でありました。普段は気にも留めていなかったこれまでの毎日の大事さとありがたさに気づいた一年でもありました。ありがとう(有り難う)は、有ることが難しいことが有ると感じるから有難いと思うことが由来です。SICスタッフ一同、コロナ禍で気づかされた多くの有難いことへの感謝を忘れず、このSICで皆様に出会えた縁を大事に業務に励みます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(稲垣)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:<https://www.sic-sagami-hara.jp>
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagami-hara.jp